

1959年(昭和34年)

平和宣言

原爆都市長崎市民のわれわれは原水爆がもたらす悲惨と業苦とに顧みて核兵器の威力が益々増大しつつある今日、世界恒久平和の確立と人類福祉のため、ここに核兵器一切の廃止を更に繰返し全世界に訴えるものである。

私は人類の愛と正義と英智に信頼し、世界平和の推進に対する決意を被爆犠牲の精霊に誓い、これを世界に宣言する。

昭和三十四年八月九日

長崎市長 田川 務